

正 誤 表

「日本臨床栄養代謝学会 JSPEN テキストブック（第1版 第3刷）」

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
110	15行目	状況に応じ最大で40mEq/Lの速度で、 <u>40mEq/</u> 時の補正速度は許容されうる。	状況に応じ最大で40mEq/Lの速度で、 <u>20mEq/</u> 時の補正速度は許容されうる。
231	3～5行目	現在、算定が可能な製品は粘度の高い製品に限られ、医薬品のラコールNF経腸栄養用半固形剤と食品のカームソリッド、メイグッドの3製品に限定されている。	算定の対象となるのは、投与時間の短縮が可能な形状にあらかじめ調整された半固形栄養剤等（医薬品または食品）であり、食品扱いの製品を使用する場合は、入院中の患者に対して退院時に当該指導管理を行っている必要がある。
575	表7	試験回復	試験開腹

2024年9月25日

株式会社南江堂